

(知識パート)

問題解決のステップ P9

①問題の発見→②問題の定義・ の定義→③解決方法の提案・
→④結果の予測・ →⑤振り返り

産業財産権について P26

- ① 権…発明した技術や製品などに関する権利である。特許庁に出願した日から、20年間は独占的に使用する権利がある。
- ② 権…物品の形状や構造などのアイデアに関する権利である。出願から10年間の独占権が与えられる。
- ③ 権…デザインなどに与えられる権利である。出願から20年間の権利が与えられる。
- ④ 権…キャラクターなどに与えられる権利である。10年間の独占権が与えられる。ただし、延長が可能である。



参考サイト:スマホで確認しましょう!!

著作権 P18P19

- ①著作物とは、 または を創作的に表現したものである。
- ②著作権は人が創作した著作物と作者を守るための権利である。特別な届け出をしなくても作品を 時点で に権利が発生する。
- ③著作権は著作者 と著作権 から成り立っている。
- ④日本では、著作者の を過ぎると著作権が消滅する。
- ⑤引用とは、他人の著作物を なしに利用できる方法である。いくつかのルールがある。

情報化社会 P22

ストレス コンピュータ作業に伴い、いらいらや不安感、社会生活への不適應などがおこる

バーチャル 仮想的な空間で、現実と錯覚するような体験ができる技術

知能 知的な活動をコンピュータで実現する技術。自動翻訳機や顔認識などに利用される

(思考パート)

「情報」と「もの」の違い P7

①形の有無 情報…形がない。

もの…形がある。

② 情報…簡単に ができる。

新しい所有者も元の所有者も情報をもつ。

もの…新しい所有者に伝わると元の所有者には残らない。

③伝わりやすさ 情報… 時間に 伝わる。

もの…伝わりにくい。

ブレインストーミング P10

4つのルール

① を重視する

② をしない

③ に発想し、 に発言する。

④ の意見に便乗し、 させる。

情報モラルについて P13

①法律 … 個人 に関する法律や 行為の禁止等に関する法律

②ルール … 青少年のインターネット利用の

③マナー … 匿名 無責任な発言 中傷 やらない

※強制力が強い順に ①→②→③

個人情報 P14P15

①個人情報は、生存する個人に関する情報であるが、 と関連のある情報の場合は、 の情報も保護する必要はある。

②血液型も個人情報である。それだけ単独では個人を特定できなくても の条件が重なると特定できる場合がある。

③写真などの による位置情報によって、自宅などが特定されることがある。

デジタルデバイド

(デジタルデバイドとは)

コンピュータや情報通信ネットワークを の間に生じる

得られる情報の や発言の機会の差のこと

(解消する手段)

生活に必要不可欠な情報を に提供できるシステムを整備、確保する